

# 株式会社 「だんだん牧場」

## ■法人の概要

法人名 株式会社 だんだん牧場  
 代表者 代表取締役 宮川 則男  
 所在地 〒685-0021 隠岐郡隠岐の島町岬町石畑127番地  
 電話 08512-2-2256  
 設立 平成22年12月24日



## ■農業参入の概要

参入形態 農業法人(認定農業者)  
 事業の種類 肉用牛繁殖  
 資本金 3,000万円  
 (関連会社) 株式会社 金田建設  
 (業種) 建設業

○農業法人として安定経営を目指します。  
 ○品質の高い子牛生産技術の確立と継承を目標とします。  
 ○耕畜連携による循環型農業で地域の活性化を図ります。  
 代表取締役 宮川 則男

## ■農業経営の概要

経営規模 導入雌牛81頭、子牛10頭、繁殖牛舎2棟、堆肥舎1棟、飼料庫・管理棟1棟、他作業機械  
 従業員等 従業員3名、アルバイト1名  
 年商 0円(平成23年度決算)  
 投資額 1.5億円  
 主な販路 隠岐西郷家畜市場

## ■農業参入の動機・きっかけ・目的

親会社である(株)金田建設は、古くから当地で行われている、隠岐牛の繁殖経営が企業ベースでも可能かどうか検討をしてみました。隠岐の島町の牧野整備による増頭計画もあり、(株)だんだん牧場を設立し参入を決定いたしました。

事業規模としては、岬地区において、親牛200頭規模を目標に増頭を図っていくこととし、一年一産体制を基本に出荷率90%を目標としています。5年後までに、従業員4名を雇用し、認定農業者として、計画の達成を目指します。また、堆肥と交換で稲ワラを貰い受けるなど、粗飼料をなるべく島内で自給するように努力し、循環型産業として地域の活性化に繋げて行きます。

日本海に浮かぶ隠岐島島後で育った子牛たちは、親牛同様に大自然に囲まれた公共放牧場で優雅に育ち、そして強靱な足腰に鍛え上げられた将来性の高い子牛です。

## ■課題及び今後の事業展開

- 生産技術者の養成
- 当社独自の繁殖技術の確立
- 一年一産体制の確立
- 循環型産業として、粗飼料100%の達成

